

自然に囲まれながら 勉強するのって楽しいね



「5 / 1 イコナ稚魚放流」

あすま
2008
平成20年
No. 482

平成20年度

大間町消防団定期観閲式

4月26日(土) 大間町消防団員163名により、大間町消防団定期観閲式が大間港湾(旧東日本フェリー乗り場)で開催されました。

ポンプ操法や、まとい振りでは、各団ともに日頃の練習の成果を発揮し、喝さいを博していました。

また、幼年消防クラブの演技では、うみの子保育園と大間保育園の園児達が、大勢の観客が見守る中、紙芝居を使って「火の用心」の訴えや、ダンス、太鼓演奏などで会場を沸かせました。



▲お見事!! ポンプ操法



▲一斉放水開始!!



▲ひあそびしちやいけないよ!
うみの子保育園「まとい振り」



▲赤十字マーク入りのゼッケンをつけて、ゴミ拾い

奥中通学路清掃

▶泉和志救命士



救急救命士合格

大間消防署勤務の泉和志消防士長が、昨年、救急救命研修所において6ヶ月間の研修期間を経て、3月に行われた救急救命士国家試験に合格し、大間消防署で、4人目の救急救命士となりました。

泉救命士は、「救急救命士としての知識と確かな技術を活かし、町民の救えるべき命を救い、救命率の向上を目指し、より高度な救急救術習得に励みたいのです。」と、これからの救急救業務に対する意欲を語ってくれました。

青少年赤十字奉仕活動の一環として、4月17日(木)、奥戸中学校の生徒により、通学路清掃が行われました。自分たちが住む奥戸の自然の美しさを理解し、また、勤労・奉仕の心を豊かにすることを目的とし、全校生徒54名という少ない人数にも係わらず、材木地区から向町地区の広範囲に渡り、清掃活動に取り組みました。

奥戸川蟬会・奥小6年生による

イワナ稚魚放流



5月1日（木）、イワナ稚魚放流事業が行われました。

初めて見るイワナの稚魚を「可愛い」と言いながら、約1,000匹の稚魚をゆつくりと放流しました。

最後に、川蟬会佐藤会長より「自分たちの住む地域の自然を勉強し、ふるさとを大切にしてください」という言葉をいただき、無事に終了しました。

人権擁護委員の

菊池泰進氏が

表彰されました

5月20日（火）、むつ人権擁護委員協議会総会の席上において、多年にわたる人権擁護委員として人権擁護と人権思想の普及高揚に貢献された功績により、当町の菊池泰進氏に仙台法務局長からの賞状が手渡されました。

内山公園桜まつり

5月11日（日）内山公園桜まつりが開催されました。

オープニングは弁天丸祭囃子子供会と奥戸子供神楽会による芸能発表。その後のラーメン早食い競争では、小学生・大人部門に分かれ、参加者が1位目指して熱々のラーメンを懸命に食べていました。

歌謡ショーでは、歌手の吉川ちあきさんが新曲をはじめ、誰もが知っている昭和の歌謡曲メドレー等を熱

唱し、大いに賑わいました。

また、当日は「特産牛焼肉デー」と題し、大間牛を販売。美味しい大間牛を食べて、明日への活力を養いました。

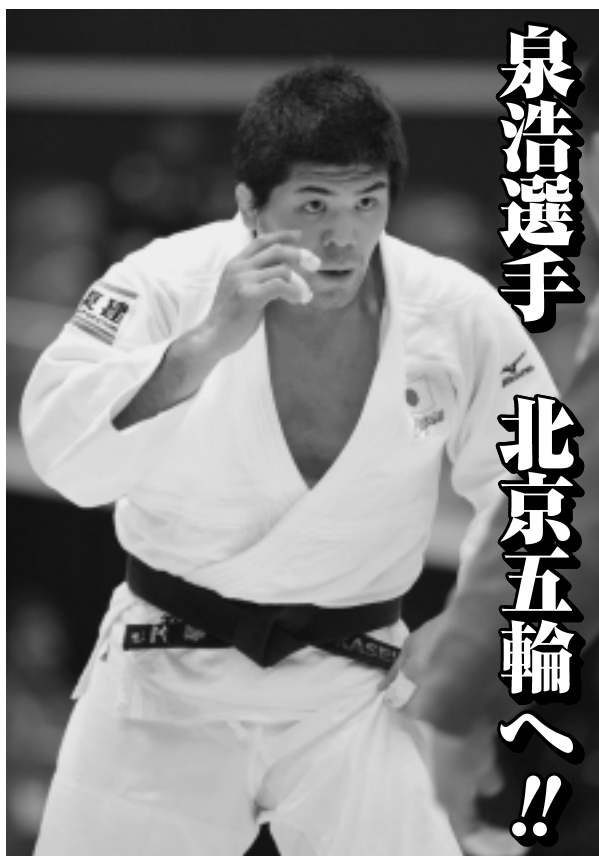


▶ ラーメン早食い競争



▶ 吉川ちあき歌謡ショー

泉浩選手 北京五輪へ!!



大間町出身の泉浩選手（柔道90kg級）が、4月26日に韓国の済州島で開催されたアジア選手権で優勝し、見事、北京オリンピックへの切符を手に入れました。

アテネに続き、2回目の出場となる今回のオリンピック。「金メダル」獲得を目指し、町民一丸となって泉選手を応援しましょう!!



▲ 大人顔負けの舞いを披露（奥戸子供神楽会）

子ども教室紹介

大間町では小学生対象に、読み聞かせ、俳句、婦人会、昔遊び、手工芸、フットサルなど子ども教室を行っております。今年度も6月より予定しており詳しい日程は小学校を通して生徒に配布します。安全管理員も募集していますので、興味のある方はご連絡ください。

読書サークルによる読み聞かせ



俳句教室



老人クラブによるカルタ



婦人会によるゴミ拾い



紙細工



体育協会によるフットサル



「初心忘るべからず」

大間町学力向上推進委員会

大間高 教頭 三上 隆裕

「初心忘るべからず」は入学式や入社式、結婚式などでよく使われている言葉です。「何かを始めた頃の感動や純粋な気持ち、目標や志を忘れずに一所懸命取り組み」という意味に使われています。広辞苑にも「常に志した時の意気込みと謙虚さをもって事に当たらねばならない」とあり、いろいろな事に慣れてきたときの戒めの意味で使います。

しかし、本来の意味は少し違います。「初心忘るべからず」とは、能て有名な世阿弥が室町時代に著した『花鏡』に出てくる言葉です。その中には、三つの「初心忘るべからず」があります。

是非とも初心忘るべからず
時々の初心忘るべからず
老後の初心忘るべからず
「初心」とは、「初心者」の初心という意味です。まだ物事を始めたばかりの「未熟で慣れない状態」のことを言います。したがって、修行を始めた頃の初心を忘れてはならない。そして、芸が上達していく過程においても、修行の各段階

ごとの初心を忘れてはならない。さらに、年老いても、老境の初心を忘れてはならない。これで良しと言えるような到達点はないのです。

このように、本来の「初心忘るべからず」とは「新たなことを始めた未熟な頃に味わった屈辱や悔しさ、また、そこを切りぬけるために行ったさまざまな努力を忘れてはならない」ということなのです。少しずつ慣れてくると苦しかった頃の「初心」を忘れ、最初からできる才能があったかのように慢心してはいけなさと戒める言葉です。

大間町に来て二年目になりました。多くの方々に支えられて毎日を過ごしています。これからも「初心」の頃の失敗や苦しみを「忘るべからず」過ごしていきたいと思っています。禅の言葉に「日日是好日（にちにちこれこうにち）」というのがあります。その日にあったことを前向きに受け止め、自分を最大限に生かしていけば、一日一日がかけがえのない好（よ）き日になるのではないのでしょうか。

いきいき学校通信

大間高等学校 大間高等学校 学校経営方針

今年度の大間高校は、新入生七十名（三十五名、二クラス）を迎え、一クラス減の八クラスでスタートしました。本校は、次に掲げる学校経営方針のもと、生徒が生き生きとした学校生活を送り、自分の可能性を伸ばせる学校づくりに取り組んでいます。

一 全教育活動を通じた進路指導を推進し、希望する出口を保障する学校

二 確かな学力と規範意識を身に付けさせ、楽しい学校生活を実現する学校

三 士気を高めるため、部活動の振興を図り、文武両道を実現する学校

四 保護者や地域と連携を深め信頼と期待に応える学校

特に、規範意識を身につけさせ、豊かな心を育みながら出口を保障することにより、地域に信頼される学校を目指して日々努力しています。

県知事の三村申吾氏来校

五月三日（土）に県知事の三村申吾氏が来校しました。合宿中の剣道部の激励に寄られたそうですが、突然の知事の訪問に、顧問の下川原堅蔵先生・丸山たかこ先生はもちろん生徒のみんなもびっくりしていました。

春季大会・高校総体での頑張りはもちろん、平成二十三年北東北三県で共同開催される全国高校総合体育大会（夏季インターハイ）にはぜひメンバーに選ばれ、優勝できるように頑張ってくださいと声をかけてくださいました。



▶三村申吾氏と正面玄関前で

剣道部男子団体第三位

五月九日（金）から十一日（日）において、県高校春季大会が行われました。その結果、剣道部男子団体が第三位、女子団体もベスト八と健闘しました。ラグビー部も入れ替え戦で弘前高校に勝ち、Aブロック昇格（ベスト八）となりました。女子バドミントン部・男子バスケットボール部も一回戦を突破しています。

また、四月に行われたパドミントン部県春季二北地区大会で三年畠中愛里・南沙織組がダブルスで準優勝するなど活躍が見られます。

六月六日（金）から六月八日（日）の日程で、青森市をメイン会場に県高校総体が行われます（陸上は五月二十二日～二十五日）。



▶県春季大会・剣道部

県春季大会・ラグビー部



盛況であった地区PTAとPTA総会

四月十五日（火）佐井地区PTA（アルサス）、四月十七日（木）大間地区PTA（むつ仕出し店）、四月二十三日（水）風間浦地区PTA（風間浦村中央公民館）が行われ、合計約百名が参加されました。また、四月二十六日（土）、海峡保養センターで行われたPTA総会には、約七十名の参加がありました。

地区PTA、PTA総会においては、担任団と保護者との懇談が続き、なかなか終われない状況でした。保護者の皆さんの教育活動に対する関心が高く、子供たちの成長に大きな力となっています。

出口保障へ

進路指導の推進

昨年度は、弘前大学、青森県立保健大学、公立はこだて未来大学の国公立大学三名をはじめとして、四年制大学に八名、短期大学に四名など計三十三名が進学しました。また、自衛隊・消防等の公務員五名をはじめとして、四十四名の生徒が就職しました。

今年度も「全教育活動を通じた進路指導の推進」により、生徒の進路志望達成に向けて取り組んでいきたいと考えています。授業公開を通じた授業研究、学力向上に向けた進学合宿・課外講習や添削指導、各種資格試験・模擬試験の実施、小論文指導、各種講演会・見学会、インターンシップなどを予定しています。



▶青森県立保健大学見学

＋ 病院だより No.124 今月の担当医

内科医長 石川 有平

肝臓病とC型肝炎

今回の病院だよりは大間に多い、肝炎、とくにC型肝炎についてのお話をします

肝臓は右上腹部で横隔膜の下に位置し、約1200g（体重の1/50）と人の臓器のなかで最も重い臓器の一つです。

肝臓の機能は500以上もあり、「人体の化学工場」といわれています。その主な働きは、代謝、解毒、胆汁分泌などがあります。

日本の肝臓病の8割はウイルス（主にB型・C型）が原因で、残りの2割が薬剤やアルコールによるものです。今回は日本人に最も頻度の高いC型肝炎についてお話しします。

C型肝炎ウイルスに感染すると、半数以上が慢性肝炎に移行し30～40％は肝硬変や肝がんに進む可能性があります。感染経路は主に、感染している人の血液がほかの人の血液に入ることにより起こります。約20年前はC型肝炎の診断がつかなかったため、それ以前に輸血や血液製剤の使用を受けた人は感染している危険性があります。一方でC型肝炎の感染力は非常に弱いので、血液からの感染を予防（菌ブラス、カミソリを共用しないなど）すれば、日常生活において感染することはありません。

感染の有無は血液検査で簡単にわかります。また肝硬変や肝がんの早期診断に、腫瘍マーカーなどの血液検査、CT検査、腹部超音波検査などが有効です。

治療は、C型肝炎に対してはインターフェロンなどの抗ウイルス剤を用います。肝硬変の場合は、肝臓を保護する内服薬や注射と生活指導を行いながら、合併症（腹水、食道静脈瘤など）の治療を行って肝硬変の進行を抑えます。

C型肝炎に対する正しい知識を持ち適切な治療を行えば、病気の進行を止めたり遅らせることができ、肝硬変、肝がんへの発病を抑えることができます。ご自分の肝臓のことや、C型肝炎を含めた肝疾患についてのご相談がありましたら、いつでも大間病院に相談して頂ければ幸いです。

保健だより 139号 運動のすすめ～継続して歩こう～ 住民福祉課

担当：越前保健師

今回のテーマは運動、その中でもすぐにできる「ウォーキング(歩くこと)」です。ウォーキングは健康やダイエットなどの効果で最近注目されています。なんといっても道具が要らず、身体ひとつで気軽に行なえることが魅力です。

続けて歩けるようになると、運動習慣を身につけることができます。この運動習慣こそ先月のテーマ：メタボリックシンドロームを予防するものなのです！！

しかし、「初めは一生懸命歩いたけど、途中でやめてしまった…」なんてことはありませんか？ウォーキングは簡単にできる半面、単調であるためにすぐに飽きてしまい続けられないことが多いです。

継続のコツ

- ・無理しないで、自分のペースで（一日置きでも良い）
- ・日常に取り入れる（いつも通る道でなく、ちょっと遠回りするなど）
- ・仲間と一緒に歩く
- ・ウォーキング日誌をつける
- ・音楽を聴きながら歩く
- ・目標を決めて歩く
- ・ときどき休む
- ・たまにいつもと違う道を歩く



※ウォーキングを続ける自信のない方はまずストレッチだけでもしてみましょう。少しでも体を動かそうとする意識が大事です！！

健康ですか…＊

保健衛生事業（6月分）

事業内容	期 日	場 所	対象者・時間
サロンぬくもり	6月3日	大間公民館 2階	時 間／13：00～15：00 その他／精神保健福祉ボランティアがお待ちしています。誰でも自由に参加できます。
	7月1日		
特定健診 がん検診	6月4日	奥戸農業研修センター	受 付／6：30～9：30 ※特定健診及びがん検診の対象者については申し込み用紙をご覧ください。 不明な点については役場住民福祉課までお問合せください。
	6月27日	材木農村婦人の家	
B C G	6月10日	大間病院外来	受 付／14：00～14：30 対象者／H19年12月10日 ～H20年3月10日 生まれ
乳 児 健 診 1 歳 半 健 診 2 歳 児 歯 科 検 診	6月20日	総合開発センター	時 間／未定 対象者／H19年11月～12月 H18年11月～12月 生まれ H17年11月～12月 生まれ

※予防接種、乳児1歳半健診の対象者の方には、後日、詳細について通知致します。

暮らしのインフォメーション

皆さんの、日々の暮らしに役立つ情報がいっぱいです。
楽しい生活を送るために、ぜひ、ご活用ください。

国民健康保険前期高齢者保険税の特別徴収が始まります。 (平成20年10月に受給される年金から実施)

健康保険法の一部改正に伴い、国民健康保険に加入されている65歳から74歳の世帯主の方を対象とした、国民健康保険税の年金からの特別徴収が、本年10月から始まります。

平成20年度の国民健康保険税賦課額は7月1日で確定されますが、今回対象となる方は、第1期（納期限平成20年7月31日）・第2期分（納期限 平成20年9月30日）を普通徴収とし従来どおり保険税納付書を使用し納付して頂き、残り分を受給されている年金から天引きすることとなります。

国民健康保険税は、大間町で定める税率・税額により積算されます。又、年金から徴収を行う方には、事前に特別徴収を行うことをお知らせする通知書をお送りします。

平成21年度以降対象となる世帯主は、年金受給時（年6回）に2ヶ月分に相当する額を毎回差し引かれることとなります。

◎特別徴収の対象となるのは、

- ①世帯主が国民健康保険に加入していること。
- ②世帯内で国保に加入されている方が全員65歳～74歳であること。
- ③天引きの対象となる年金受給額の年額が18万円以上であること。
- ④国保税が介護保険料と合わせて、年金受給額の2分の1を超えないこと。

上記①～④の全てに該当する方になります。

【お問い合わせ】大間町役場 税務課

「ねんきん特別便」が届いたら

平成20年10月までの間に現役加入者の方々へ「ねんきん特別便」をお送りします。社会保険庁でわかっている皆様の年金記録をお知らせしておりますので、次の点をご確認ください。

- ①漏れている記録はないか。
- ②お勤めしていた会社など書かれていないことに間違いはないか。
- ③空白の期間はありますか。
- ④旧姓で加入していた期間はないか。

確認いただきましたら、「年金加入記録回答票」にその結果をご記入いただき返信用の封筒でご返送ください。

お勤め先によっては、回答票のとりまとめをご協力いただいているところもありますので、お勤め先にご確認ください。

「ねんきん特別便」に記載されている氏名、生年月日、住所が誤っている場合は、別途手続きが必要となります。手続き先は、現在

免除制度を

ご存知ですか？

国民年金では、所得が少ないなどで保険料を納めるのが経済的に難しい方に対して、申請して認められると保険料が免除または猶予される制度があります。次の三種類です。

①免除制度

全額免除と一部免除（4分の3免除、半額免除、4分の1免除）があります。本人・世帯主・配偶者の前年所得が一定額以下の場合に、申請により保険料の納付が全額または一部免除されます。

ただし、一部免除は、残りの保険料を納めないと、一部免除が無効となり、未納扱いとなりますのでご注意ください。

②若年者納付猶予制度

学生を除く30歳未満の方で、本人・配偶者の前年所得が一定額以下の場合に申請により保険料の納付が猶予されます。

③学生納付特例制度

学生の方で本人の所得が一定額以下の場合に申請により保険料の納付が猶予されます。

①～③の期間は、老齢・障害・遺族基礎年金の資格期間に入ります。

手続き先は、住民票のある市町村国民年金担当窓口です。持参する物は、年金手帳、印鑑、さらに、失業の方は雇用保険受給者証または離職票の写し、学生納付特例の申請の方は学証明書または学生証の写しが必要です。

保険料の免除を受けるには、毎年の申請が必要です。が、免除申請書に継続申請の希望を表示することにより、全額免除と若年者納付猶予を承認された方は、翌年度以降の全額免除・納付猶予申請を省略できます。（失業等による申請を除く。）

のでお気をつけください。なお、法定免除に該当する方は、届出により保険料が全額免除になります。対象になるのは、生活保護法による生活扶助や、障害基礎年金、障害厚生（共済）

年金の1・2級を受けている方等です。詳しくはお住まいの市町村国民年金担当窓口またはお近くの社会保険事務所までお問い合わせください。

身体障害で、診査を必要とする方へ

巡回診査と更正相談のお知らせ

お問い合わせ先 役場住民福祉課

実施月日	障害種別	会場	受付時間
7月8日(火)	聴覚障害	下北文化会館	9:20～10:50
7月14日(月)	肢体不自由	むつ市民体育館	8:45～11:00

※聴覚障害は平衡機能障害を除く

【対象者】

- *身体障害者手帳の交付を受ける為に診査を必要とする方
- *役場から身体障害者手帳の再認定の通知を受けた方
- *障害程度に変化があり等級の変更を必要とする方
- *義肢・装具等の補装具の交付、再交付または修理を必要とする方

【持参するもの】

- ①健康保険証（国民健康保険証等）
- ②印鑑
- ③身体障害者手帳（所持者のみ）

下北地域広域行政事務組合汚泥再生処理センター整備 事業に伴う「青森県環境影響評価条例」に基づく環境影響 評価事後調査結果報告書の縦覧についてお知らせします

事後調査結果報告書の縦覧

【事業所の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地】

名称 下北地域広域行政事務組合
代表者の氏名 管理者 宮下 順一郎
主たる事務所の所在地
青森県むつ市金谷一丁目10番1号

【対象事業の名称、種類及び規模】

名称 下北地域広域行政事務組合汚泥再生処理センター
整備事業
種類 一般廃棄物処理施設（汚泥再生処理センター）
規模 し尿及び浄化槽汚泥
日処理量 220キロリットル

【対象事業実施区域】

むつ市大字奥内字今泉68番地内

【関係地域の範囲】

むつ市大字奥内地区

【評価書の縦覧の場所、期間及び時間】

場所 ・大間町役場 建設環境課
大間町大字大間字大間104番地
・下北地域広域行政事務組合
廃棄物処理施設管理課（むつ衛生センター内）
むつ市大字奥内字今泉68番地
期間 平成20年6月2日（月）～平成20年7月2日（水）
（土曜日及び日曜日を除く）

時間 午前9時～午後4時

お問い合わせ先

下北地域広域行政事務組合
TEL 26-2126 FAX 26-2128
E-mail shimokou-6@net.pref.aomori.jp

年金出張相談実施のお知らせ

社会保険事務所では、「ねんきん特別便」の送付者を対象に出張相談所を開設します。

「ねんきん特別便」が到着後、年金記録の相違等で確認したいことなどありましたら、下記の日程で予定していますので、お気軽にご来場ください。

持参するもの

ねんきん特別便・印鑑・年金手帳

日 程	開催場所	開催時間
6月25日（水）	開発センター	10：00～15：00

大間町農業委員会 委員選挙のお知らせ

大間町農業委員会委員一般選挙が7月1日告示、7月6日投票で執行されます。それに伴い、立候補予定者説明会を6月19日（木）午後3時から総合開発センターにて開催しますので、立候補を予定されている方は、ご参集下さい。

【詳細についてのお問い合わせ】

大間町選挙管理委員会

TEL 37-2111

自動車税休日・夜間窓口開設のお知らせ

今年度の自動車税の納期限は、6月30日（月）です。

下北地域県民局県税部では平日の窓口に加え、次のとおり休日及び夜間の窓口を開設し、自動車税の納付や納税相談の受付を行います。

6月23日（月）～27日（金）・30日（月）
午前8時30分～午後8時
6月28日（土）～29日（日）
午前8時30分～午後5時30分

納付済みの納税通知書は、納税証明書となります。納税証明書は、車検の際に必要となりますので、車検証と一緒に大切に保管してください。

また、納期限までに納付できない方又は一度に納付できない事情がある方は、納税相談や納付を受け付けていますので、ご来所ください。

詳しくは、『下北地域県民局県税部納税課』まで
電話 22-8581 内線 210、211

見てみよう！ “海の中の小宇宙「しんかい」”の世界

有人潜水調査船「しんかい6500」とその支援母船である「よこすか」の一般公開と記念講演を開催します。

記念講演

- ・日 時 平成20年6月14日（土）
13：30～15：00
- ・場 所 むつ来さまい館
- ・入場料 無料
※事前の登録不要

船舶一般公開

- ・日 時 平成20年6月15日（日）
10：00～16：00
（受付終了15：30）
- ・場 所 むつ市大平岸壁

問合わせ先

海洋研究開発機構むつ研究所
TEL 0175-45-1218
FAX 0175-25-3029

後期高齢者医療制度(長寿医療制度)加入のみなさまへ

平成20年4月の年金から保険料を天引きされた方は、平成20年1月中旬において国民健康保険に加入されていた方です。

平成20年1月下旬以降に国民健康保険に加入された方は、平成20年7月から保険料を納めていただき、被用者保険(社会保険等)の被扶養者であった方は、平成20年10月から保険料を納めていただくことになりますので、平成20年4月の年金からは天引きされませんでした。

※保険料は原則として年金から天引きとなりますが、年金の年額が18万円未満の方や介護保険料と後期高齢者医療保険料の合算額が年金受給額の2分の1を超える方は、納付書等により個別に納めていただくことになります。

平成20年4月の年金から天引きされていない方へ

【平成20年1月下旬から3月31日まで国民健康保険に加入していた方及び被用者保険の被保険者本人であった方】

①平成20年10月の年金から天引きされる方

- 平成20年7月から9月までは納付書等で納めていただき、平成20年10月からは年金から天引きされます。
- 特別徴収開始通知書及び保険料納入通知書が平成20年7月に市町村から通知されます。

②平成20年10月の年金から天引きされない方

- 平成20年7月から納付書等で納めていただきます。
- 保険料納入通知書が平成20年7月に市町村から通知されます。

【被用者保険の被扶養者であった方】

①平成20年10月の年金から天引きされる方

- 平成20年4月から9月の保険料負担はなく、平成20年10月の年金から天引きされます。
- 特別徴収開始通知書が平成20年7月に市町村から通知されます。

②平成20年10月の年金から天引きされない方

- 平成20年4月から9月の保険料負担はなく、平成20年10月から納付書等で納めていただきます。
- 保険料納入通知書が平成20年10月に市町村から通知されます。

「保険料額決定通知書」の送付について

平成19年中の所得確定により、平成20年度の保険料額が決定しますので、被保険者すべての方へお住まいの市町村から広域連合長名の保険料額決定通知書が平成20年7月に送付されます。

負担区分の再判定について

平成19年中の所得確定により、負担割合の再判定を行います。変更のある方には、新たな被保険者証がお住まいの市町村から平成20年7月下旬に送付されます。

お問い合わせ：大間町役場 住民福祉課

全国一斉「人権擁護委員の日」特設人権相談所開設のお知らせ

昭和23年に人権擁護制度が設けられ、翌24年6月1日に人権擁護委員法が施行されました。我が国では、この6月1日を「人権擁護委員の日」と定め各種の人権啓発活動を実施することとしております。

そこで、青森県人権擁護委員連合会では、「人権擁護委員の日」にちなみ各市町村で人権擁護に関する相談所を開設します。

いずれも相談は無料で、秘密は守られますので安心してご相談ください。

(開催日)	平成20年6月2日(月) 午前10時から午後3時まで
(場所)	大間公民館
(相談方法)	面接方式
(相談内容)	夫からの暴力(DV)や離婚問題など家庭のもめごと、セクシャルハラスメント、騒音など近隣間のトラブル、子どものいじめなど
(相談担当者)	人権擁護委員 新井田義成・石澤一昭・菊池泰進
(お問い合わせ)	大間町役場総務課

戦没者遺児の皆様へ 慰霊友好親善事業の ご紹介

(財)日本遺族会では、厚生労働省からの委託及び補助により、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

この事業は、戦没者の遺児を対象として、父の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、現地の方々と友好親善を行うことを目的としています。

参加費は、一律10万円です。青森県では、個人負担となる国内での交通費と宿泊費に対する助成制度もあります。

◇詳細についてのお問い合わせ

わ せ
(財)日本遺族会

事業課事業係

電話 03-3216-5521

内線 3656-8

◇申込み・助成制度のお問い合わせ

(社)青森県遺族連合会

事務局

電話 017-722-4819

自衛官募集！

2等陸・海・空士の自衛官採用試験を行います。

受付期間：20年6月13日(金)まで

試験日：20年6月22日(日)

試験会場：青森市の予定

採用予定：8月

※18歳以上27歳未満の健康な男子



君の力を試すとき！

【問合せ・申込先】

自衛隊青森地方協力本部

むつ地域事務所

TEL 22-7484

この街で笑顔を守りたい

警察官A(大学卒)募集！

青森県人事委員会及び青森県警察本部では、大学卒業(見込)者を対象に警察官Aの採用試験を行います。

受付期間 6月2日(月)～6月27日(金)

警察官A募集要項

試験区分	受 験 資 格
男性Ⅰ	昭和53年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学を卒業した者又は平成20年9月30日までに卒業する見込みの者 (人事委員会が同等の資格があると認める者を含む)
女性Ⅰ	
男性Ⅱ	昭和54年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学を卒業した者又は平成21年3月31日までに卒業する見込みの者 (人事委員会が同等の資格があると認める者を含む)
女性Ⅱ	
男性/ 武道指導 (柔道) (剣道)	上記(男性Ⅱ)受験資格を有する者のうち、段位が三段以上で全日本柔道(剣道)連盟若しくは全日本学生柔道(剣道)連盟が主催、共催する競技会、それに相当すると認められる競技会又は全国規模の高校大会に出場した経歴を有する者。

警察官A(男性Ⅱ)を希望する方は、警視庁、埼玉県、千葉県、神奈川県及び静岡県の警察官を同時に受験することができます。

詳細については 大間警察署 37-2211 まで

大間温泉

●海峡保養センター

【営業時間】

午前9時～午後9時

●養老センター

【営業時間】

午前8時～午後9時

【今月の休館日】

3日・10日・17日・24日

宮様をお迎えして

青森県赤十字大会を開催

～赤十字有功章社員を募集中～

日本赤十字社青森県支部では、支部創立120周年を記念して、平成20年9月11日、青森市「青森市文化会館」にて名誉副総裁宮妃殿下の御臨席を仰ぎ「青森県赤十字大会」を開催します。

現在、本大会で表彰される有功章社員(金色有功章50万円以上、銀色有功章20万円以上)の募集を行っています。申し込みの締め切りは、6月末日となっておりますので、お早めをお願いします。

お問い合わせ 大間町役場住民福祉課

わが家の めんこであ

蒼志朗くん (8ヵ月)

いつもニコニコ☆くりくりぼんずちゃん。
泣き虫だけど、元気に育ってね。

中森直也・真紀さん (奥戸字奥戸村)

「わが家のめんこ」募集中
お申し込みは
企画調整課 広報担当まで



わたしたちの町

平成20年4月末現在()前月比



人	口	男	女	世帯数
総数	6,296(+29)	3,165(+26)	3,131(+3)	2,455(+27)
大間	4,770(+30)	2,397(+26)	2,373(+4)	1,910(+26)
奥戸	1,320(±0)	665(±0)	655(±0)	472(+1)
材木	206(-1)	103(±0)	103(-1)	73(±0)

「戸籍の窓」には大間町に住民登録をしている人の出生、死亡、結婚について記載しますが、個人のプライバシーを尊重する意味で載せてほしくない人は届出の際に係に申し出てくださることをお願いいたします。

戸籍の窓

4月届出分

お誕生 おめでとう



宮野ひまり(真) 熊谷 花(孝志)
山崎 昊(竹博)

ご結婚 おめでとう



今月はありません

おくやみ 申し上げます



泉 もと 90才 小林 しま 85才
蛸子 みつ 86才 小林 敏美 84才
荒木長一郎 85才 吉田 和夫 75才
傳法まい子 59才 吉田多津義 79才
南 あさの 92才

編集室

泉浩選手の北京五輪出場！本当に嬉しいです。思い起こせば四年前、アテネ五輪出場を決めたときのこと。
「泉選手へ応援メッセージを」と、あるテレビ局からお願いされ、テレビ出演したことがあった。
収録当日。緊張のあまりNGを連発し、何度も撮り直しながらも、他の出演者やスタッフと共に笑いを交えながらエールを送った。そして、いざ！放送日！ほとんどカットされていた……

広報 **おおま** 第482号

発行日：2008年6月1日

発行：大間町 編集：企画調整課

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間104番地

☎(0175) 37-2111 HPアドレス <http://www.net.pref.aomori.jp/ooma/>

印刷所：協同印刷工業株式会社